

南庄内在宅医療を考える会主催 シンポジウムのご案内

今年度 第3回目の「南庄内在宅医療考える会」開催のご案内をいたします。
この度は、

シンポジウム「鶴岡地区における在宅医療の現状と課題」を企画しました。

超高齢社会を迎え、通院が困難な患者さんが急増するなか、地域医療を担うわれわれには在宅医療への対応が求められています。一方で、往診を主とした在宅医療には、通常の診療とは異なるさまざまな困難や苦勞もあるのではと推察します。
本シンポジウムでは、さまざまな立場で在宅医療に取り組んでおられる4名の先生方から、「在宅医療の現状と課題」を報告して頂き、聴衆の皆様からの質問や意見を頂きながら、在宅医療においてわれわれが果たすべき役割や今後の展望について皆で考えてみたいと思います。
参加して間違いなしの会です。ご多用の中とは存じますが、多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

日 時 : 令和6年2月21日(水)19:00~20:45(予定)

場 所 : 鶴岡メタボロームキャンパス レクチャーホール

鶴岡市覚岸寺字水上246-2

(ガソリンスタンドESSO正面から、敷地内に入って、右奥円柱形の建物です)

対 象 : 鶴岡市と三川町の医 師、薬剤師、歯科医師、訪問看護師、ケアマネジャーなど
在宅医療に関わる方々

内 容 : シンポジウム「鶴岡地区における在宅医療の現状と課題」

コーディネーター 石橋 学、三原一郎

シンポジスト ※タイトル仮題

高橋 美香子 先生「病院からの在宅医療～多職種連携」

佐久間 正幸 先生「施設での看取り等への関り」

佐藤 孝司 先生「山あり海あり 医療の過疎地域での在宅医療」

上野 雅仁 先生「広範囲の地域での在宅医療と多職種連携」

申込み : 2月14日(水)までお申込みください

企画・運営

南庄内在宅医療を考える会世話人会

石橋 学 三原一郎 土田兼史 中村秀幸 佐久間正幸 真島英太 中目哲平

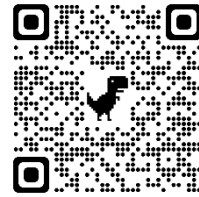
鶴岡地区医師会地域医療連携室ほたる

※参加申し込みは令和6年2月14日(水)まで

◆ 参加申し込み方法

下記サイトまたは QR コードでお申し込みください。

<http://www.tsuruoka-hotaru.net/modules/ccenter/?form=7>



※メールあるいはFAXでの申込も可

メールの場合：下記内容を本文に記載の上、hotaru@tsuruoka-med.jp までお送りください。

FAX の場合:下記様式をご活用いただき、29-3022 までお送りください。

《FAX 用》

2/21(水)開催 第3回 南庄内在宅医療を考える会主催シンポジウム 参加申込書

所属: _____

氏 名 _____ 職 種 _____

氏 名 _____ 職 種 _____

氏 名 _____ 職 種 _____

氏 名 職 種

氏 名 職 種

◆ シンポジストの先生方にご質問等あればご記入ください。